

国分の不動産に関する情報交換会

～商店街活性化等の取組と不動産価値との関係～

近年、商圈人口の減少やニーズ・志向の変化、インターネットの台頭など、商店街や駅前を取り巻く状況は一変し、空き店舗等が増加しています。

そのような中、志ある不動産事業者やオーナーが店主などのまちづくりに携わる方々と連携し、地域の魅力づくりや新規出店の促進などに取り組むことで、不動産価値を高める動きが起こっています。

そこで今回は、不動産価値を高める取組を行う実践者に話題提供いただくとともに、国分の貸店舗等の不動産状況に関する情報交換を行います。

日時

2月21日(金)
14:00～15:30

会場

国分合同会館 会議室
柏原市国分本町2-7-2
近鉄「河内国分」駅東口から
南へ約200m

対象

国分周辺で不動産事業を営む方
(不動産仲介業・不動産管理業など)
国分周辺の不動産オーナー

参加
方法

①参加者氏名、②所属・役職、
③連絡先(電話・Eメール)、④参加人数を、
下記のメールアドレスにご送付ください。
申込先: kokubu@arpak.co.jp
申込締切: 2月20日(木) まで

<今回の取組について>

大阪府の令和元年度「商店街等エリア魅力向上モデル事業」の事業実施エリアとして国分西商店会が選ばれ、エリア価値向上に向けた戦略作り・戦略に基づく取組の実践などに取り組んでいます。



『国分西ワーキンググループ』で検索！

当日プログラム(予定)

エリア魅力向上の取組・事例紹介

今年度、国分西商店会を中心としたエリアで取り組んでいる魅力向上の取組について紹介します。

また、他地域の商店街等での取組事例も紹介します。

取組を実践する事業者からの話題提供

地域の活性化に携わりながら不動産事業を営む実践者から、地域との関わりが不動産に与える影響や、まちを面白くする空き店舗・空き家活用の事例等についてお話しいただきます。

話題提供

柏元真理子氏(不動産賃貸業)

新井千春氏(株式会社 SORASIA)

国分の貸店舗等に関する情報交換

空き店舗の実態などもお伝えしながら、国分の貸店舗の現状(借り手がつくまでの期間、入居の継続など)などについて、参加者間で意見交換を行います。

新規出店者向け支援制度の紹介

新規出店者向け補助金(柏原市)などについて紹介します。

本取組は、大阪府の「商店街等エリア魅力向上モデル事業」の一環で実施しています。頂いた個人情報は、厳重に管理し、本取組にのみ使用します。

【主催】商店街等エリア魅力向上モデル事業 国分西エリアワーキンググループ
大阪府(受託事業者: 株式会社地域計画建築研究所・株式会社サルトコラボレティヴ)
柏原市